



# Photo Rejuvenation

[フォトリジュベネーション]

透明感、ハリのある本来の美肌を呼び覚ます

## 美白効果

過剰に生成されたメラニンを分解し、シミ・そばかす・くすみ・赤みを改善

## キメ・ハリ

真皮層を刺激し、コラーゲン、エラスチン、ヒアルロン酸の生成を促す。

IPL 光美容

AQUA CEL



光のシャワーでその瞳に、潤いと輝きを。

MGD・ドライアイ IPL 光治療

AQUA CEL

## しみ・そばかす・くすみ

IPLの光は、過剰に生成されたメラニン色素に作用するため、シミや・そばかす・くすみなど改善する効果が期待できます。反応したメラニンは、皮膚のターンオーバーにより肌の表面に浮き上がり徐々にはがれ落ちます。肌全体のくすみの改善、トーンアップ効果もあり透明感のあるお肌へ導きます。

## 赤み・赤ら顔

IPLの光は、ヘモグロビンに反応して、毛細血管が異常に拡張してしまい赤みとなって現れたお肌を改善する効果が期待できます。赤い色素に反応して抗炎症、色素を改善するため、酒さや毛細血管拡張症に加え、にきび跡の赤みなどにも有効です。

## ハリ・キメ・セミリフトアップ

IPLの光は、真皮層に届くと線維芽細胞が活性化し、コラーゲンやエラスチンなどの生成を促し、保湿力そしてハリのあるお肌へ導きます。ハリ・キメがアップすることでたるみや小じわ、毛穴の改善効果も期待できます。

## 脱毛

IPLの光は、毛根のメラニンに反応することで、毛乳頭の毛母細胞を破壊します。また発毛を促すバルジ領域にもダメージを与えるため、効果的な脱毛が期待できます。



## ニキビ

IPLの光は、アクネ菌の代謝産物であるポルフィリンに反応することで、アクネ菌を殺菌しニキビを改善する効果、ニキビ予防が期待できます。

IPLの効果には個人差があり、5回以上の継続施術をおすすめします。

## 最先端のドライアイ・MGD治療

涙は、涙腺から分泌される涙液層と眼瞼のマイボーム腺から分泌される油層にて構成されています。ドライアイの多くは瞼の炎症やマイボーム腺の質の悪化による油分の供給不足にあります。IPLは瞼の炎症を改善するとともに、温熱効果により凝固したマイボーム腺を融解することで十分な油分を涙に供給します。

## 涙の油の重要性

近年の調査ではドライアイ全体のうち、油が足りないタイプは約86%と多くを占めていることが分かりました。油は涙の蒸発を防ぐ大変重要な役割をしております。変質したマイバム(油)は温熱法の温熱効果では十分な効果が得られない可能性があり、IPLの光照射が必要です。

## 霰粒腫に対する切らないアプローチ

IPLの光は、霰粒腫の切らない治療としても注目されています。

- |   |   |
|---|---|
| 1 抗炎症<br>異常血管の凝固、縮小による炎症性サイトカインの抑制        | 2 マイバムの融解<br>温熱効果により凝固した油を融解し、開口部の閉塞を解除   |
| 3 細菌叢の減少<br>感染・炎症の素になる細菌叢(デモデククス・アクネス)の減少 | 4 コラーゲン再構築<br>熱刺激によりコラーゲンを再構築し、マイボーム腺機能修復 |

## 目元を洗う専用シャンプーで治療効果をアップ

セルフケアとして「マイボシャンプーTeaTree1.0」を使用し、毎日目元を洗うことで、治療効果のアップが見込めます。TeaTreeが1%配合されていることで抗炎症作用およびデモデククスを減少させる効果があります。またマイボーム腺の開口部を清潔に保ち、油の詰まりを防ぎます。花粉症対策にも最適で、目の健康を維持するために日常使いすることをおすすめします。



約3週間おきに計4回の施術を行います。